

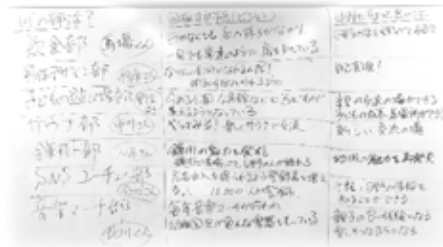
日野若者会議(仮)とは

次世代を担う若者が、自分たちができること、したいことでちょっと日野にいいアイデアを具体的なアクションにつなげていくための集まり。参加メンバー総勢22名でおおむね2か月ごとに会議を開催し、プロジェクト化に向け、具体的にできることを考えます。

5月20日(金)に第2回の会議を開催

事前にメンバー有志で運営会議を開催し、「10コの部活をつくろう!」をテーマに進めることを決め、第2回の会議では、第1回の意見交換を振り返りながら、さらに意見を出し合い、投票により、上位7つの部活から始めることにしました。

詳細は、今後の取り組みを進めていくなかで紹介します。



メンバーでロゴを作成しました
 皆さんに親近感を持ってもらい、若者の輪に多くの人を呼び込みたいという思いがこもっています。

今後の取り組み

それぞれの部活の部長を中心に運営会議を開催し、部活のメンバーの決め方や今後の進め方について議論し、第3回会議の開催に向けて進めていきます。



◆問い合わせ先 企画振興課 企画人権担当 ☎ 0748-52-6552

地域おこし協力隊
活動記

町では、3名の地域おこし協力隊員に着任いただき「関係人口の創出と拡大」「移住・定住の促進」に取り組んでいます。
 今月号では市川愛海さんの活動をご紹介します。

最近では、自宅裏の田んぼで毎夜開催されているカエルの大合唱におびえつつ、楽しい日々を送っています。

協力隊としては、町内のイベントや全国から協力隊が集まる研修会への参加など、町内外を行ったり来たりしながら活動しています。まちの外に出て他の地域の話聞くことで、日野のよいところを再認識することもあります。

日野祭の日に、近江日野商人ふるさと館で食体験レストランを運営する「日野の伝統料理を継承する会」の皆さんのお手伝いをさせていただきました。鯛そうめんはもちろん、ごま豆腐や木の芽あえといった小鉢のお料理もすべて一から手間をかけて作っておられる姿を目の当たりにして、大変驚きました。皆さんに気さくに対応していただき、とても充実した1日でした。
 また、吉海隊員が旧辰巳屋で企画しているDIYのワークショップで、日野に来てくれた方に手料理を振る舞う機会がありました。大学時代に学んだ「食」。どちらも「おいしかった」と笑顔で帰られる姿を見て、改めて「食」で笑顔を引き出したいという思いがふつふつと再熟しました。

協力隊の研修会では、自分ばかりでなく地域の本来持っている力を引き出すことが役割であるという講義がありました。人であったり、自然であったり、日野がもともと持っている資源(地域力)は誇らしいものだと感じています。困りごとや課題といったマイナスではなく、日野のよさ・らしさに目を向けて前向きに活動したいと思っています。

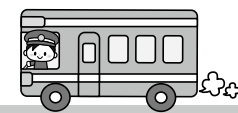


◆問い合わせ先 企画振興課 企画人権担当 ☎ 0748-52-6552

町営バスに

4台目のノンステップバスを

導入しました



町営バスでは、誰もが利用しやすいよう、車両のバリアフリー化を進めています。



現在、昇降口の段差をなくしたノンステップバスを4台運行しています。

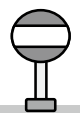
4月から導入した4台目のバスのデザインは、日野町在住のイラストレーターである洞智子さんに手掛けていただきました。

「祭」をテーマにおなじみのお祭りが素敵なデザインで描かれています。見かけられた際はデザインにもご注目ください。

バスでの移動は、CO₂削減による地球温暖化の防止にもつながります。ぜひ、ご利用ください。

◆問い合わせ先 企画振興課
☎0748-52-6552

公共交通政策推進室



外国人さんと話してみませんか？

このコーナーでは、日野町に住む外国人さんの簡単なあいさつや文化について紹介します。今月号は、外国のあいさつを紹介します。

◇「こんにちは」

英語 - Hello

ポルトガル語 - Oi

ベトナム語 - Xin chào

◇「はじめまして」

英語 - Nice to meet you

ポルトガル語 - muito prazer

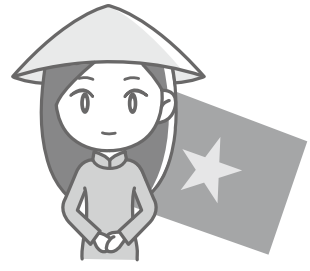
ベトナム語 - Rất vui được gặp anh



コラム ベトナム語のあいさつ表現はすべて同じ？

「おはよう」「こんにちは」「こんばんは」というあいさつは、ベトナム語ではすべて「Xin chào」と表現され、日本のように時間帯で使いわけることはありません。

* 親しい相手や目上の方など相手により表現を変えることはあります。



※ 次回は9月号に掲載する予定です。

◆問い合わせ先 企画振興課 秘書広報担当 ☎0748-52-6550